

市長コラム

夢かなうまち  
おびひろ

パラスポーツ

帯広市長 米沢 則寿



来年、パリでパラリンピックが開催されます。東京パラリンピックのボッチャ個人で、日本人初の金メダルを獲得した杉村英孝選手や、世界一のまま引退した、車いすテニスの国枝慎吾選手をご存じの方も多いのではないのでしょうか。パラスポーツは、広く障害者スポーツを表す言葉として知られていますが、パラリンピックのような競技性の高いものに限らず、気軽に楽しめるレクリエーション色の強い種目もあります。

よつ葉アリーナ十勝では、車いすバスケットボールやブラインドサッカー、サウンドテーブルテニスが行える時間帯を設けています。また、フードバレーとかちマラソンでは、今年から車いす部門が正式種目に加わるなど、十勝・帯広でもパラスポーツが少しずつ身近になってきていると感じています。パラスポーツの語源は、「障害」

ではなく、ギリシャ語の「対等」を意味すると言われています。有利不利が生じにくいルールの設定や、補助用具の使用などにより、年齢や性別、経験、障害の有無も関係なく、誰もが対等に参加できることがパラスポーツの考え方の原点にあるのだと思います。

以前「ダイアログ・イン・ザ・ダーク」という研修に参加しました。真つ暗な部屋に入り、ガイドの指示通りに数メートル先のテーブルや椅子まで進み、グラスに水を注いだり、食事を取るなど日常のシーンを体験していきます。ガイドは視覚に障害のある方たちで、杖を使い、声を掛けたり手を差し出したりしながら、参加者をエスコートしてくれます。漆黒の暗闇の中、視覚を失った私は、指示された距離や左右の方向すら分からず混乱してしまいました。普段の生活で、いかに視覚からの情報に依拠しているのかを思い知らされ、聴覚・触覚を総動員しての衝撃の時間を過ごしました。障害や障壁、得意・不得意というものは、置かれた状況や決められたルール一つで、大きく変わることを実感した貴重な体験でした。

パラスポーツに限らず、世の中にはさまざまな常識や決まり事が存在しています。時にはそれを、これまでと違う視点で考えてみることで、それぞれの個性が活かされるようルールを工夫していくことで、多くの人が対等に社会参加できる環境となり、活躍の場も広がっていくように思います。

11月とかちプラザで、ボッチャを体験できるオビパラフェスタを開催します。皆さんもぜひ参加してみてくださいいかがでしょうか。

ワールドカップ  
スピードスケート開幕戦  
世界のトップスケーターが帯広に集結

問い合わせ スポーツ課（市庁舎8階、☎65・4210）

明治北海道十勝オーバルを会場に、世界各国からトップクラスの選手が集まるワールドカップスピードスケート競技大会を開催します。

帯広市では、2018年大会以来5年ぶり6回目の開催で、500メートルから5000メートルまでの個人種目のほか、1チーム3人が一緒に滑るチームパシュート競技やマススタート競技、帯広では初開催となるミックスジェンダーリレー競技などが行われます。

ワールドカップの今シーズン開幕戦で、昨年行われた北京冬季オリンピックのメダリストも多数出場予定です。



開催概要

開催日 11月10日(金)～12日(日)、9時30分開場  
※時間は予定。海外からの参加選手の増減により変更となります。  
場 所 明治北海道十勝オーバル（南町南7線56番地7）

入場券販売中

スタンド席 前売り券1500円、当日券2000円  
立見席 前売り・当日券共通1000円（中学生以下無料）

市ホームページID.1015566

明治北海道十勝オーバルなどで販売しています。



オビヒロ カメラレポ OBIHIRO CAMERA REPORT

図書館では毎月1回、十勝で長年活動している4団体が月替わりで担当する大人向けの朗読会を開催しています。

9月の担当は「帯広朗読研究会なすの会」。エッセイや小説などを朗読し、約20人の参加者は豊かな語りに目をつむって、ゆったりと耳を傾けており、お話の世界が一面に広がっていたのではないのでしょうか。耳で楽しむ「読書の秋」、とてもすてきですね。（9月26日、図書館）



冒頭で講師から「帯広市民の3人に1人が高齢者です。」との説明があり、参加者からどよめきが起こりました。今回の講座では、認知症の具体的な症状や認知症の人との接し方について、スライドや動画を使って学びました。

令和7年には、高齢者の5人に1人が認知症になると言われていますが、参加者には、家族や友人に認知症の人がいる、仕事で認知症の人と接する機会があるなど、現に認知症の人と関わっている人が多く見られ、認知症が身近な病気であることを肌で感じました。（9月26日、図書館）



市政のお知らせを放送しています

- ◆テレビ 市役所だより(OCTV 11ch) 毎日4回放送していて、市ホームページからもご覧いただけます。
- ◆ラジオ(毎週月・水・金曜日) おびひろタウンインフォメーション(FM-JAGA77.8MHz) 9:15～9:20  
おびひろ広報メモ(FM-WING76.1MHz) 9:30～9:35

広報おびひろの感想を聞かせてください

最後まで読んでいただきありがとうございます。よりよい広報紙にするために「こうした方が読みやすい」など皆さんの感想をお聞かせください。

広報掲載記事に関連するWEBページを簡単に探せます

広報記事内に記載されている7桁の数字（ページID）を、市ホームページの「広報ページID検索」欄に入力するだけで該当WEBページのより詳細な情報が確認できます。ぜひご活用ください。

市ホームページID. 1000038

問い合わせ 広報広聴課（市庁舎3階、☎65・4109、FAX 23・0156、Eメール report@city.obihiro.hokkaido.jp）